

6. まとめ

福岡県西方沖地震において加速度応答倍率（天端／基礎）が 8～10 であった 3 ダムについて地震応答解析を実施したところ、実測値と解析値に良好な一致がみられた。入力地震動は限定的であるが、重力式コンクリートダムの線形領域における動的解析の信頼性が確認された。

謝辞

本論文で応答解析に用いた地震観測記録は、福岡県および国土交通省九州地方整備局が収録されたものを、使用させて頂いたものである。関係者の皆様の観測に関するご努力に敬意を表すとともに、深く感謝の意を表します。

参考文献

- 1) 国土交通省河川局治水課：大規模地震に対するダム耐震性能照査指針(案)・同解説，2005.3
- 2) 塩尻弘雄，上田稔：ダムー岩盤ー貯水の連成を考慮した重力式ダムの三次元地震応答シミュレーション，土木学会論文集，No.640/I-50，pp177-192，2000.1
- 3) 松本徳久，大町達夫，安田成夫，山口嘉一，佐々木隆，倉橋宏：ダムで観測された強震記録の解析，大ダム 第48巻 第193号，pp88-94，2005.10
- 4) 気象庁：2005年3月20日10時53分頃の福岡県西方沖の地震について，報道発表資料，平成17年3月20日12時30分
- 5) 気象庁：2005年4月20日06時11分頃の福岡県西方沖の地震について，報道発表資料，平成17年4月20日7時45分
- 6) 気象庁：平成17年3月地震・火山月報（防災編）
- 7) 九州大学地震火山観測研究センター：ホームページ，2005年福岡県西方沖地震，<http://www.sevo.kyushu-u.ac.jp/2005-GENKAI/>
- 8) 松本徳久，吉田等，佐々木隆，安中正：ICOLD 第21回大会提出課題論文（その3） Q.83-R35 ダムサイトでの地震動の応答スペクトル，大ダム 第46巻 第186号，pp69-76，2004.1
- 9) SuperFLUSH/2D ver3.5 使用説明書及び理論説明書：（株）地震工学研究所，1999.9
- 10) 土木学会「水理公式集」平成11年版，pp296-297